

## 戸塚区難病講演会「潰瘍性大腸炎」を動画配信します！

潰瘍性大腸炎は、指定難病の中で最も患者数が多い疾患で、市内では約3,700の方が、指定難病医療費制度の受給者証を利用して療養されています。

戸塚区では、より多くの患者さんやそのご家族にご自宅等でもご覧いただき、療養生活に役立てていただけるよう、難病講演会の動画を作成しました。

病気の特徴、治療、日常生活の注意点等を医師が分かりやすく解説しています。

### ●動画について

配信形式：YouTubeでの配信（URLは下記のとおり）

配信期間：令和3年3月1日～令和3年9月30日（予定）

### ●講師・内容

講師：横浜市立大学附属市民総合医療センター

炎症性腸疾患（IBD）センター 担当部長 国崎 玲子医師

内容：潰瘍性大腸炎～病気の特徴・最新治療、日常生活における注意点～

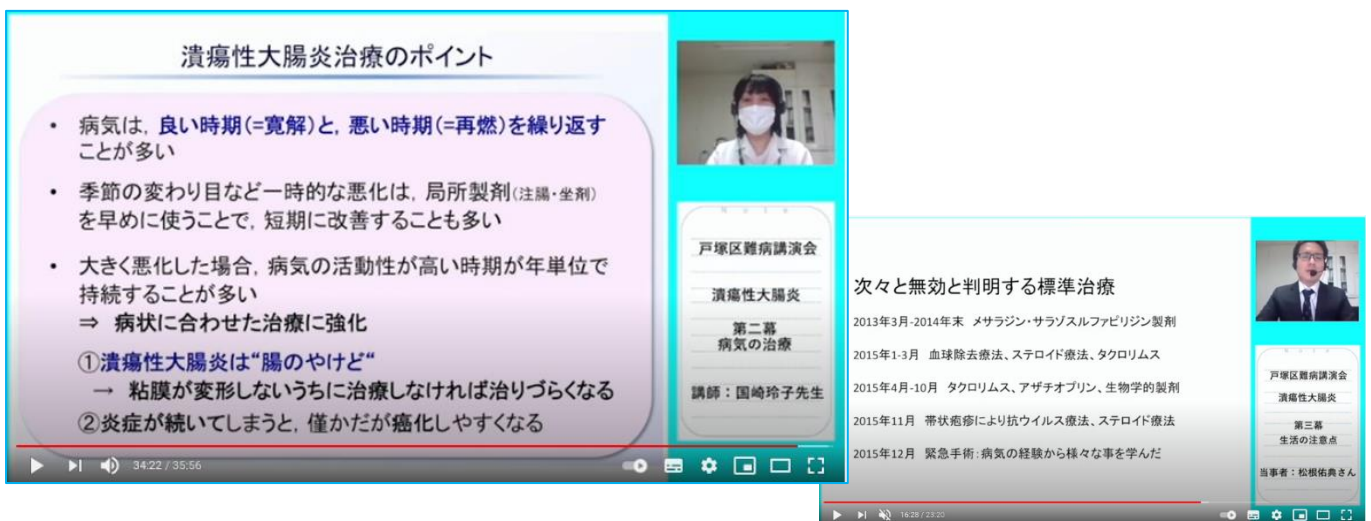
第一幕 潰瘍性大腸炎の特徴 [https://youtu.be/d0LYH\\_NsE4k](https://youtu.be/d0LYH_NsE4k)



第二幕 潰瘍性大腸炎の治療 <https://youtu.be/14GMQDvRZeA>



第三幕 日常生活の注意点 <https://youtu.be/7fbsqbGWXSs>  
※当事者の体験談もあります

The screenshot shows a YouTube video player with a presentation slide on the left and a video feed of the speaker on the right. The slide is titled "潰瘍性大腸炎治療のポイント" (Key Points for Ulcerative Colitis Treatment) and lists several points:

- 病気は、良い時期(=寛解)と、悪い時期(=再燃)を繰り返すことが多い
- 季節の変わり目など一時的な悪化は、局所製剤(注腸・坐剤)を早めに使うことで、短期に改善することも多い
- 大きく悪化した場合、病気の活動性が高い時期が年単位で持続することが多い  
⇒ 病状に合わせた治療に強化

①潰瘍性大腸炎は“腸のやけど”  
→ 粘膜が変形しないうちに治療しなければ治りづらくなる

②炎症が続いてしまうと、僅かだが癌化しやすくなる

The video feed shows a woman wearing a white lab coat and a face mask, identified as the speaker, Dr. Riko Kuniyoshi.

お問合せ先

戸塚区高齢・障害支援課長 樋田 美智子 Tel 045-866-8403